

平成 26 年 11 月総務企画委員会 議事概要

2014/12/5 作成

2014/12/6 修正

日 時：平成 26 年 11 月 18 日（火） 18：00～19:40
会 場：建築士会 会議室
出 席：（担当副会長）長田 喜樹
（委 員 長）金子 修司
（委 員）加藤 清、加藤 高明、嵯峨野 雅彦、長谷川 行彦
欠 席：（委 員）山成 芳直、村島 正章、芝 京子、石井 明、菊嶋 秀生、永井 香織
ワザパー：花方会長
事 務 局：須藤事務局長 豊島職員

<確 認 事 項>

1 前回(11/18)議事録の確認【資料 1】

○メールリストで事前送付済みであり、加除等があれば事務局に連絡いただくものとして承認された。

<協 議 事 項>

1 役員選挙規程について【資料 2】

担当副会長より資料説明。

会長より

- ・まず、第 2 条の世話人会について、現役員で次期退任予定者に絞ると、毎回 11 名が入れ替わらなければならない。理事を続ける方も出るだろうから、世話人適格者がきわめて少数になったり、いなくなってしまうのではないか。例えば「現役員の中から・・・」を「現役員または過去の経験者の中から・・・」としてはいかがか。また、世話人＝立候補できないことを明文化しても良いのでは。
- ・次に、第 3 条の理事候補者の決定方法について、副会長の決め方を考慮しておく必要がある。これまでは設計、施工、行政、教育の分野バランスを考慮して決めており、それらを踏襲する必要があることから、すべて選挙で決めるのではなく会長推薦枠は残すべき。ただしその枠数を仮に 5 人とすると残りの選挙枠が 6 人と少なくなる。その解決法として、常置委員会委員長 10 名の理事枠は外すこととしてはどうか。

担当副会長) 会長修正案でいくと、①支部長枠 9 名 ②選挙による決定 11 名③会長推薦枠 10 名となり、選挙による決定枠が少ない、会長推薦枠が多すぎるとの意見も出そう。会長推薦枠の中でも、正副のほか、委員長も理事兼務者が多くなるよう配慮

するといった運用が必要では。

委員長) 重要なことは長い目で見たときに、会の運営がやっていけるのかである。

担当副会長) 会長の意見および本日の議論を踏まえて必要な個所を修正し、次回理事会に諮りたい。当委員会の委員にも理事会前に送付できるようにしたい。

2 会費値上げに伴う値上げ額について【資料3】

担当副会長より資料説明

委員長) 2万円の会費について、雑談の中では「ほかはもっと高い」ということで納得された方がいた。他の士会の会費の具体的な数字を入れた方が良いのでは。

委員長) 会費値上げに係る事務的な検討事項について、案の4：臨時総会を3月に開催する場合、デメリットは開催費用と事務量のみであり、こちらの方がよさそうだ。

事務局) 臨時総会の開催費用は会場費等、通信費等で約40万円。他方、2回開催すればそれに要する費用は約70万円で事務量も大きい。

委員) 支部での予算組みも一度で済む。

委員) この場合、2月下旬に理事会を開催するイメージか。

⇒ 資料を修正のうえ、理事会に諮ることとなった。

3 事務局関係の規程の見直しについて【資料4】

事務局長より資料説明。理事会へ報告するものとして了承された。

4 来年1月以降の委員会日程について

事務局より説明。3月までの委員会日程については第3火曜日の18時からとすることを確認。(1/20、2/17、3/17)

【追記】3月の日程については現在調整中。

<報告事項>

1 賛助会イベントについて

参加者 会員12名 会員外5名 委員1名 事務局2名 計20名

担当委員より報告され、了承された。

<その他>

1 CPDプロバイダー説明会について【資料5】

総務企画委員会に担当窓口が必要かと意見が出されたが、担当副会長が(仮)担当となり、説明会に出席することとなった。

2 次回委員会について

・平成26年12月16日(火)18:00~ 以上